

## 取組方針

テックワン株式会社は、人の生活と心をより豊かにするため、国際的視野に立脚した製品とサービスを提供し、地域社会の発展に寄与する企業を目指しています。社会のグローバル化が急伸した現在、地球規模的な視点で、安全や環境を重視したものづくりを推進し、持続可能な発展に向けて、次の事項に取り組めます。

染料・薬品・エネルギー（LP ガス、A 重油）の有効活用、無駄の削減

排水に対する適切な処置による、環境負荷の軽減

環境負荷がより少ない薬品、染料、エネルギーの使用

この方針に基づいて社員一人ひとりが積極的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成30年7月25日

テックワン株式会社

代表取締役社長 竹田 忠彦

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

<p>目標一</p>	<p>2019 年度末までに CO2 総排出量を5%削減する。  (2017 年度実績 6,668,214.83kg-CO<sub>2</sub>→6,334,804.25kg-CO<sub>2</sub> に削減する)</p>
<p>具体的な取組</p>	<p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 省エネ型の電気機器の導入を推進する。</li> <li>② 事務所内の LED 化を推進する。</li> <li>③ 毎月の使用量を集計し、会議にて報告する。</li> <li>④ 断熱材などを使用して、冷房・暖房の効率を高める</li> <li>⑤ ボイラーの稼働を最小限とし、A 重油使用を押さえる。</li> <li>⑥ 蒸気の購入量を適正に管理する。</li> <li>⑦ 冷却装置の（扇風機）の使用を必要時のみに限る。</li> <li>⑧ エアコンのフィルターを毎期交換する。</li> <li>⑨ 電力のデマンド管理を導入する。</li> <li>⑩ 従業員のクールビズを推進する。</li> </ul>

<p>目標一</p>	<p>コピー用紙の使用量を、2019年度末までに2,000kg以下にする。  (2017 年度実績 2,350kg→2,000kg)</p>
<p>具体的な取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 生産業務で用いる帳票・書類の電子管理化を進める。</li> <li>② 毎月の使用量を集計し、会議で報告する。</li> <li>③ 社内向けの印刷は裏紙の使用を推進する。</li> </ul>

目標ー3	産業廃棄物排出量（売上高当たり）を2019年度までに0.2トン/百万円以下に削減する。  (2017年度実績 0.255トン/百万円)
具体的な取組	① 製品不良率を低減させる。 ② 生産の順番を見直し、切り替え時に発生するロスを減らす。

目標ー4	工業用水の使用量を2019年度末までに5%削減する。  (2017年度実績 491,216m <sup>3</sup> →466,000m <sup>3</sup> )
具体的な取組	① 水をあまり使わない加工方法への切り替え（染色、プリント） ② 型洗いの手順を見直し、効率化する。

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、環境管理責任者を委員長とする環境推進委員会を設置する。環境管理責任者は全従業員が「具体的な取り組み」を実行できるよう、従業員に対して内容の周知、ならびに、月次・年次にて状況の報告を行う。また、トップマネジメントは、環境管理責任者ならびに環境推進委員会が職務を遂行するために必要な支援を行う。